


令和3年度 県立学校プロジェクト学習推進事業
実施報告書【課題実践校用】

学校番号	25
学校名	富山県立大門高等学校

学校の現状と課題	本校は、普通科情報コースを備える普通科単独校として、情報コースを中心とする情報教育・環境教育・国際理解教育を推進し実践している。授業では、基礎基本の習熟を図りながら生徒が自ら考え判断する力の養成を図っている。しかし、近年の傾向として、将来の目標実現のために積極的に立ち向かおうとする意欲やたくまさが乏しい生徒が増えている。そのため、生徒自らが自己の潜在する能力を啓発し、自ら設定した目標に向け、早期から意欲的に取り組むことができるようにすることが重要と考え設定した。	
テーマ(特色)	キャリア教育の推進(進路実現と人間力の育成)	
設定した「テーマ」の達成状況	本校のプロジェクトは、体系的に計画した取り組みであるため、継続的に行うことが重要と考える。今年は、計画通りにプロジェクトを実行できなかったことで、実施したものが継続性が持たず単発的なものとなってしまい、課題の達成が十分に果たせなかった。実施した取り組みについては、生徒が学校生活に対して積極的に取り組みたいという意識は持てたが、行動力が伴っていないことが課題となる。今後は、生徒の意識と行動力の向上のため継続かつ体系的に取り組むを続けていく必要がある。	
実施内容 (具体的に記入する)	<p>①進路講演会「第一志望現役合格のために今すべきこと」(3学年)</p> <ul style="list-style-type: none"> 予備校(河合塾)講師を招いて、受験生として日々の過ごし方や受験に向けての心構えなどについて講演を行った。 <p>②探究活動講座(2学年)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「情報課題研究」履修の生徒を対象に、金沢工業大学から講師を招き「高大連携講座」で人工知能(AI)の仕組みを学んだ。「AIアシスタント」を使い、話しかけるだけで翌日の天気予報の情報をすぐに得られることを試したほか、AIに画像を認識させる技術を学んだ。 <p>③キャリアガイダンス「先輩に学ぶ」(2学年)</p> <ul style="list-style-type: none"> キャリア学習の一環として、本校の卒業生を中心に公務員や教員、サービス業、製造業など社会で活躍している方を講師として、座談会を開催した。 <p>④環境講演会(1学年)</p> <ul style="list-style-type: none"> アルハイテック株式会社社長の水木伸明社長を講師に迎え、「水素エネルギーの展望～地方からの展開」の演題で講演を行った。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>①進路講演会</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>②探究活動講座</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>③キャリアガイダンス</p> </div> </div>	
取組による成果 (プロジェクト学習推進の観点から)	<p>生徒が学習や部活動などの学校生活全般にわたって、より意欲的で主体的な取り組みがみられるようにプロジェクト学習を推進してきた。取り組みの成果として、生徒が他人とのかかわりやふれあいの中で各人が人間としての在り方・生き方を考えるきっかけを持った。また、将来を見通した進路意欲を持たせることで学校生活をより良いものにしていくという態度が見られるようになった。具体的には、次のような成果があげられる。</p> <p>[進路講演会]</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒が学習時間や学習習慣、学習状況の振り返りをする事で自分の学習の実態がわかり、意欲的・主体的に学習することの重要性を確認することができた。 受験の基礎知識や受験に向けての心構えなどについて理解し、進路に関する意識の向上が図られた。 進学について明確な目的を持ち、ひとりひとりが自分の夢や目標を考えることができた。 <p>[探究活動講座]</p> <ul style="list-style-type: none"> タブレットパソコンを使い、コロナ禍に対応した学習方法について学んだ。 交流体験を通してAIの実態を理解しAIを利用して、ものを創造する喜びと科学的思考力、表現力を養うことができた。 <p>[キャリアガイダンス]</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会で生きて行くために必要な能力や職業と大学で学ぶ学問との関連性が理解できた。 進路および職業選択について知るとともに、自分自身の将来に対する考えを深めた。 <p>[環境講演会]</p> <ul style="list-style-type: none"> 最先端の科学技術を利用したクリーンエネルギーの生成について学び、科学と社会との結びつきについて考える機会を得た。 講演会の進行を生徒自ら担当し、主体性を持って参加する態度を学んだ。 	
対象者(学年・人数など)	1学年119名、2学年118名、3学年119名	
実施実績	4月	
	5月	
	6月	
	7月	①進路講演会「第一志望現役合格のために今すべきこと」(3学年)
	8月	
	9月	②探究活動講座(2学年)
	10月	
	11月	
	12月	③キャリアガイダンス「先輩に学ぶ」(2学年)
	1月	
	2月	
	3月	④環境講演会(1学年)